

令和3年（2021年）2月那覇市議会定例会

議案に対する質疑

令和3年2月25日（木）

【日程第5】

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
1	前泊美紀 (無所属の会)	議案第43号 那覇市教育委員会教育長の任命 について	(1) 本市教育委員会教育長に求められる役割と資質について、提案理由と具体的に照らし、問う (2) 提案されている後任者の社会教育及び協働についての考え方と実績を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長
2	清水磨男 (ニライ)	議案第42号 那覇市副市長の選任について	(1) 同様の議案に賛否が示されないまま審議未了になったことへの対応を問う (2) ジェンダー平等などが一般的な考え方となる中で、行政における女性管理職の少なさがマスコミ報道されるところにもあるが、女性登用は検討されなかったのか問う
			【答弁を求める者】 副市長、関係部長

【日程第6】

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
1	翁長俊英 (公明党)	議案第3号 那覇市動物の愛護及び管理に関する条例制定について	<p>(1) 飼い主のいない猫対策とモデル地区事業について</p> <p>(2) 本条例の適用される動物の範囲について伺う</p> <p>(3) 死亡した動物の処置はどのようにされるのか</p> <p>(4) 大石公園において、SNSによる虚偽の動物虐待の動画が拡散されているがその事実について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>
2	前泊美紀 (無所属の会)	議案第3号 那覇市動物の愛護及び管理に関する条例制定について	<p>(1) 同条例案第2条(定義)にいう「動物」とは何か</p> <p>(2) 「第3章 動物の収容等」において、犬又は猫以外の動物の収容及び引取りはどう扱う</p> <p>(3) 災害発生時の措置については、同条例案第6条第5号において「市長が定める措置を講ずること」とあるが、具体的にはどのような措置を講ずるのか</p> <p>(4) 多頭飼養の本市における現状と、条例案での取扱いについて</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
3	古堅 茂治 (日本共産党)	議案第3号 那覇市動物の愛護及び管理に関する条例制定について	<p>(1) 犬や猫などのペットは、単なる愛玩動物としてだけでなく、コンパニオン・アニマル＝「伴侶動物」と考えて飼育する人も少なくない。国会では、愛護団体の粘り強い働きかけを受けて、超党派の「犬猫の殺処分ゼロをめざす動物愛護議員連盟」が提案した改正動物愛護法が2019年6月に全会一致で成立、主な施行が3段階になっていて、第1段階2020年、第2段階2021年、第3段階2022年といずれも6月1日が施行日となっている。そこで、条例制定の背景と改正動物愛護法との関連、改正動物愛護法の概要について問う</p> <p>(2) 本条例の理念、目的について問う</p> <p>(3) 本条例で規定される市・市民・飼い主等の責務、条例の概要、特徴について問う</p> <p>(4) 設置が義務づけとなった動物愛護管理員の役割と動物愛護推進員について問う</p> <p>(5) 子犬は引き取り手が見つかりやすいのに比べ、成犬はみつけにくく処分されることが多いといわれている。譲渡の可能性を広げるためには、性格を知り、必要な矯正をし、一定期間の健康管理をするなど手間と時間が必要である。行政だけでこうした措置をカバーすることは困難で、愛護団体やNPO、地域の住民の協力なども得られる仕組みづくりが必要。動物との共生の地域ビジョンの作成を支援し、不妊手術への助成制度の創設や、譲渡促進の取組への支援などの施策展開に向けた条例活用について問う</p>

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
			<p>(6) 動物に関する考え方は、愛玩動物、畜産などの産業動物、実験動物、動物園などの展示動物、盲導犬・救助犬などの支援用動物、野生動物など、それぞれの分野で、異なる。人と動物が共生できる社会を目指していくには、各分野の状況を情報提供し、認識の共有を図る必要がある。条例での位置づけについて問う</p> <p>(7) 2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会の飲食サービスの調達基準にアニマルウェルフェア（動物福祉）が入っている。またEUに牛肉などを輸出する場合には、アニマルウェルフェアを踏まえた飼養管理・輸送・屠畜がなされたかが問われている。アニマルウェルフェアは、動物の本来の自然なふるまいを尊重し、生活環境からのストレスを減らし、空腹・不快・苦痛・恐怖を与えないように動物の生活の質の改善を図ること。そのために能力・エサ・空間における集約化を緩和することになる。日本でも、ブロイラーや採卵鶏の飼育のように大規模な工場的な生産が行われているものや、肉牛・乳牛飼育、養豚のように小規模生産が多数存在する分野もあり、状況をよく踏まえて、基準や支援策を定める必要がある。条例でのアニマルウェルフェアへの取組についての考え方を問う</p> <p>(8) 動物の命を大切にすることは、人間の命を大切にすること。市民が動物とともに生きる心豊かな社会の実現をめざし、「命の大切さを伝える施設」、「動物にやさしい施設」、「人と動物の正しい関係を学べる施設」となる動物愛護センター建設に向けての条例の活用について問う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
4	清水 磨男 (ニライ)	<p>1 議案第3号 那覇市動物の 愛護及び管理 に関する条例 制定について</p> <p>2 議案第11号 那覇市自転車 等の放置防止 に関する条例 制定について</p> <p>3 議案第36号 議決内容の一 部変更につい て</p> <p>4 議案第38号 工事請負契約 について(第 一牧志公設市 場建設工事 (昇降機))</p>	<p>(1) 飼い主のいない猫の対策が、どのように取り扱われているのか伺う</p> <p>(2) 多頭飼育の問題に対しては、どのように取り扱われているのか伺う</p> <p>(3) 地域の理解を得るための方法が、どのように示されているのか伺う</p> <p>制定後、運用に至るまでの過程について伺う</p> <p>開館に影響があるのか伺う</p> <p>工期に影響があるのか伺う</p> <p>【答弁を求める者】 副市長、関係部長</p>

〔日程第7〕

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
1	上里直司 (なは立志会)	議案第14号 令和2年度那覇市一般会計補正予算(第11号)	<p>第3表 債務負担行為補正について、那覇市精神障がい者地域生活支援センター事業(障がい福祉課)が廃止となっている。以下、伺う</p> <p>(1) 廃止の理由について</p> <p>(2) 施設は直営となるのか</p> <p>(3) 直営に向けた準備について</p> <p>(4) 附属機関や運営審議会に運営方法について諮問をしたのか</p>
			<p>【答弁を求める者】</p> <p>市長、副市長、教育長、関係部長</p>

〔日程第8〕

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
1	上里直司 (なは立志会)	議案第23号 令和3年度那覇市一般会計予算	<p>(1) 那覇市精神障がい者地域生活支援センター事業(障がい福祉課)の債務負担行為について</p> <p>① 補正予算で廃止した予算額との違いについて</p> <p>② 本市の指定管理者導入施設で、過去に公募不調によって休業した施設はあるのか</p> <p>③ 事業再開の目処について</p> <p>④ 施設運営の課題について</p>

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
			<p>⑤ センター利用者の今後について</p> <p>⑥ センター条例の改正の可能性について</p> <p>(2) 新真和志支所複合施設建設事業について</p> <p>① 可能性調査の内容、調査費用、調査期間及び基本計画(案)との関係について伺う</p> <p>② 令和3年度の事業スケジュールについて</p> <p>③ 与儀公園との一体整備における公園の課題について</p> <p>④ 設置候補施設について見直しを行った理由を伺う</p> <p>⑤ 現市民会館敷地は市が購入を検討しているのか</p> <p>⑥ 事業スキームはPPP手法を基本的に検討しているのか</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>